

かなざわユースプロジェクトでは主に下記の事業に取り組んでいきます。

①ユースコラボ事業

長土堀青少年交流センターを拠点に、地域団体・企業等とかなざわユースプロジェクトの青少年をマッチングする事業です。地域等の課題に対し、青少年の意見を聞きたい、青少年と一緒に新しいイベントを行いたい等の要望を受け、青少年を派遣し、青少年が地域等と一緒に課題の解決に向けて話し合い、協働活動を行います。地域社会と積極的に関係を持つことにより青少年の成長を促し、地域の活性化を図ります。

地域団体 企業 青少年団体



事務局



マッチング!

かなざわユースプロジェクト
参加者



②サポーター事業

長土堀青少年交流センターの施設の広報や、施設を使用した自主企画を行います。青少年のリーダーシップ力の向上を促すとともに、長土堀青少年交流センターで活動することで、施設の青少年交流拠点としての機能を強化します。

③野外活動員養成研修

野外活動の安全対策講習やキャンプ場での実地研修を通して、野外活動の知識を深め、スキルアップすることで、次代の野外活動員の養成を支援します。

④参加者交流会

参加者の親睦を深める交流会や、活動の共有を行う交流会を開催します。

⑤初年度研修

新規参加者のスキルアップのための研修を行います。

⑥成果発表会

1年間の活動を発表・共有します。

ファシリテーターからのメッセージ



金沢星稜大学
人間科学部
池田幸應 教授

「犀川」、「浅野川」の2つの流れが中心市街地を流れ、恵まれた自然環境と共に古くから歴史・文化が醸成された金沢のまちが形成されてきました。現在も「学都」として多くの高等教育機関が存在し、青少年が伝統に接しながら、積極的に市民との交流によるまちづくり創出が推進されています。

2019年7月に次世代育成としての人づくり・まちづくり活動の拠点として、長土堀青少年交流センターが設置され、この施設を拠点に「かなざわユースプロジェクト」がスタートし、4年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症による地域社会での様々な活動の規制が残る中、感染防止に留意しながら、本年度も高校生、大学生、社会人の18名のプロジェクトメンバーが、青少年同士の交流や親睦を深め、活動の共有を図る「交流会」、地域団体と協働して活動する「ユースコラボ事業」、長土堀青少年交流センターを拠点に自主企画、センター広報に取り組む「サポーター事業」、野外でのキャンプや研修を通して、アウトドアの知識を身に付け、社会を生き抜く力を育む「野外活動」、そして、ふるさと金沢のことや子どもとの接し方、地域活動などについて実践的な活動のために学ぶ「初年度研修」を通して、「かなざわ」についての理解を深め活動しました。継続して参加しているメンバーも多く、主体的、積極的に相互交流しながら、活動に参加しており、地域の方々や行政担当者との連携を通して、「かなざわ」をより身近なものとして捉え、コミュニケーション力や課題解決力の向上につながったものと思います。

今後、各メンバーの地域人材としての更なる継続活躍を期待するとともに、活動においてご指導、ご助言をいただいた方々や講師の皆様、そして、このプロジェクトを支えていただいている金沢市青少年団体連絡協議会事務局の皆様のご助力に対しまして感謝いたします。

かなざわユースプロジェクトの“拠点” 長土堀青少年交流センターってこんなところ!



ソーシャル ディスタンスが保てる **広めの部屋あります!**



大集会室(314.6㎡)
ステージや音響設備等あります!



交流活動室(171.5㎡)
手洗い場やプロジェクター・
スクリーン等完備

他にも

学 習 室

学習室1～3と3部屋あり!
2と3は繋げて使用も可能。
学習室2はプロジェクターや
スクリーン完備。

和 室

畳の部屋で水屋があります。
座卓・座布団あります。

音楽活動室

遮音壁でコーラスや楽器演奏可能。
電子ピアノやマイク・スピーカー・
アンプ・鏡あります。

調理実習室

調理器具や食器類の貸出OKです。

**フリースペース
学習コーナー**

用途に応じて色んな部屋を使用できます!

アクセス

〒920-0865
石川県金沢市長町3-3-3



**駐車場&駐輪場
あります**

・北鉄バス「長土堀」
・金沢ふらっとバス
「中央市民体育館」
最寄バス停

長土堀青少年交流センター
ホームページはこちら▼



令和4年度 「かなざわユースプロジェクト」 事業報告書



かなざわユースプロジェクトでは、長土堀青少年交流センターを拠点として、
青少年が地域の活動等に参画し、次世代を担うリーダー育成を
行うとともに地域活性化を目指しています。

令和5年度 新メンバー募集

高校生・大学生・若手社会人活躍中!! 青少年の皆さん、かなざわユースプロジェクトに参加してみませんか?

地域とのコラボ事業や、自分たちで“やりたいこと”をする自主企画、野外活動などいろんな活動に挑戦できます!
初めてでも大丈夫! 親睦を深める交流会や、活動で役立つ知識を身につける初年度研修があります★
高校生から30歳までの青少年の方で金沢市での活動が可能な方、ぜひお申し込みお待ちしております!

申込方法

E-mailにて、件名に「かなざわユースプロジェクト参加希望」、本文に「①氏名(よみがな) ②生年月日 ③学校名or職業
④郵便番号と住所 ⑤電話番号」を記載のうえ、nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jpまでお申し込みください!

令和5年度 ユースコラボ事業申込受付中

青少年と一緒に事業に取り組んでみたい地域団体・青少年団体・市民団体・企業の方! コラボしてみませんか?

「地域行事を盛り上げたい」「青少年と意見交換がしたい」など青少年と協働してみたいことがあれば、下記までお気軽にご相談ください。

お問合せ先

金沢市青少年団体連絡協議会 事務局(金沢市長土堀青少年交流センター内)
〒920-0865 石川県金沢市長町3-3-3 TEL:220-2102 FAX:265-7499 E-mail:nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jp

詳しくは **長土堀青少年交流センター**

検索

令和4年度の活動をご紹介します

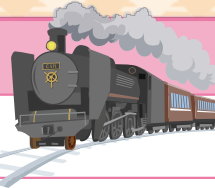
令和4年度はユースコラボ事業、サポーター事業、野外活動員養成研修、初年度研修、交流会など、下記のとおり活動を実施しました。

ユースコラボ事業

地域団体とのコラボ事業を今年度は3件実施し、地域の活性化に貢献するとともに、プロジェクトのメンバーたちもイベントに参画する中で実践的に学びを得ました。

① E-tone!発表会「銀河鉄道の夜」

金沢市民芸術村、いしかわこども交流センター



活動期間 令和4年7月31日(日)～8月21日(日)(ミーティング1回、イベントは1日間)
イベント日:令和4年8月21日(日)13:00～16:00

活動したメンバー 大学生10名

コラボ団体 空想研究団

概要 市民劇団とコラボし、子どもたちに自由に観劇してもらいイベントの運営に携わりました。当日は受付をはじめ、誘導や舞台転換を担当し、合唱にも参加しました。

メンバーの感想 初めての舞台裏、普段は面白く明るい演者さん方が、作り出すスイッチオンの真剣な雰囲気、表現豊かな熱意ある演技を無駄にしないよう、テキパキと行動できたと思います。最後の歌の全員の立ち位置にしても、とても細かく気にかけていて、コンサートの規模関係なく、来てくれたお客様ひとりひとりを喜ばせよう、最大限楽しんでらおうという気持ちや情熱がしみじみと伝わってきて、そのプロ精神に感銘を受けました。とても学び多い、有意義な1日になりました。(大学4年生 Aさん)

私は舞台を見ることが初めてだったので、ゲネプロを見てとても圧巻でした。前に練習してたときから思っていたのですが、劇団の皆さんは歌が上手で遠くまで届く綺麗な声で素晴らしいなと思いました。舞台に着き付けられました。活動については、受付の係をしました。多くのお客様に来ていただいて、嬉しかったです。お客様に対する呼びかけができました。ありがとうございました。(大学1年生 Tさん)

コラボ団体の感想 できれば最後に一緒に舞台上で主題歌を合唱したいとの要望も、全員参加と即答されてとても感心しました。暗闇の中、じっと座って待機している姿を、1時間ずっと立ってお客様を見守っている姿を、見ず知らずのお客様に向けての輝く笑顔の思い出だけで胸が熱くなります。とても素晴らしい事業だと思います。これからも、どんどん発展していけることを願っております。



② 体験書道フェスタ

オンライン、長土塀青少年交流センター、金沢市民芸術村



活動期間 令和4年8月14日(日)～10月29日(土)(ミーティング4回、イベントは2日間中土曜日のみ)
イベント日:令和4年10月29日(土)10:00～18:00、10月30日(日)10:00～17:00

活動したメンバー 高校生1名、大学生4名、社会人1名

コラボ団体 いつき書道発信会

概要 書道の団体とコラボし、市民の方に書道の楽しさを体験してもらいイベントの企画・運営に携わりました。当日は受付ブース、大筆体験ブースを担当しました。また、かなざわユースプロジェクトのブースも設けられ、企画した内容を発表し、講評もいただきました。

メンバーの感想 書道フェスタは2回目の参加となった。今回は、ワークショップの企画やその発表をする機会も取っていただき、また新しい体験ができた。この活動を通して、改めて人と協働して何かを作ることの楽しさや面白さを感じることができた。また、会場では普段はなかなか関わりがないような人たちとも話すことができ、新たな発見や学びの機会となった。今後も分野に関わらず、さまざまな場所や人・ものと触れ合っていきたいと思った。(大学4年生 Sさん)

フェスタでは大筆体験や色々な方の作品を見て、習字には紙と文字だけでなく大きな力があるんだと感じ取りました。また、アドバイスのもと伝統工芸について深掘りできて、新しい視点から工芸を知れたので面白かったです。世の中や受け取る人を観察し、それをデザインするということが商品の良さを伝えるために大事なんだと感じました。(高校2年生 Mさん)

コラボ団体の感想 前年からの引き続き継続での活動を拝見していたため、今年度も申し込みをしました。今回は企画段階からのコラボでしたが、オンラインのみの参加者は最後まで顔を見ることが無い場合もあり、どこかで対面もしくはオンラインであっても、顔を見て会話する機会がイベントの後でもあるといいと感じました。



③ 公民館文化祭

オンライン、長土塀青少年交流センター、長土塀公民館

活動期間 令和4年10月5日(水)～11月3日(木・祝)(ミーティング2回、イベントは1日間)
イベント当日:令和4年11月3日(木・祝)9:00～14:00

活動したメンバー 高校生1名、大学生12名、社会人1名

コラボ団体 長土塀公民館

概要 地域の公民館とコラボし、ミニゲームコーナー(ペットボトルボウリング、的当て)とプラバンづくり体験コーナー、クイズラリーを企画し、準備から当日の運営まで行いました。

メンバーの感想 私は初めて担当し、事前準備の段階から子どもたちの目線に立って、いかに楽しませるかを考えながら作業することを意識しました。小さい子からお年寄りまで、いろんな人が楽しんでくれ、自分もやりがいがありました。(大学4年生 Hさん)

受付を担当しました。金沢のクイズラリーを子どもも大人もみんな楽しんで取り組んでいて、ニコニコ笑顔になるみんなを見て、すごく嬉しかったです! たくさんの子どもの笑顔や、大人の方々からご好評の声をいただくことができて良かったです!(大学4年生 Kさん)

サッカーボウリングを担当しました。意外と難易度が高かったのですが、子どもたちは楽しんでくれているようで嬉しかったです。子どもたちと触れ合う機会を得られて、素晴らしい経験になりました。ありがとうございました。(大学2年生 Iさん)

私は昨年に続き、プラバンの係を担当しました。昨年の反省を活かすことで、より良い文化祭になったと思います。また、当日は積極的にコミュニケーションを取ることで、自分自身の成長にもつながったと思います。(大学4年生 Yさん)

コラボ団体の感想 かなざわユースプロジェクトの企画が好評で、子どもたちは「楽しかったあ」を連発していました。子どもたちと年齢が近いせいか親しみもあり、子どもたちの気持ちをつかむことが上手いと感じました。参加してくれた子どもたちが満足していて本当に良かったと思います。また、ぜひコラボをお願いしたいと思いました。



サポーター事業

長土塀青少年交流センター及びかなざわユースプロジェクトの広報に取り組むほか、成年年齢引き下げ(令和4年4月施行)に関するイベントの企画運営補助を実施しました。

① 長土塀「絆」交流フェスティバル運営補助

長土塀青少年交流センター

活動日 令和4年10月9日(日)9:00～15:00

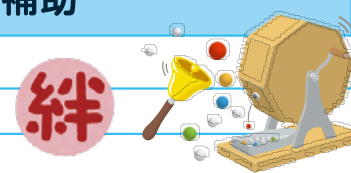
活動したメンバー 高校生1名、大学生12名、社会人1名

関わった人たち 長土塀「絆」交流フェスティバル参加団体

概要 長土塀「絆」交流フェスティバルでの総合案内や受付、ガラポン抽選係を交代で担当しました。

メンバーの感想 コロナ禍ではありましたが、感染対策を行いながら地域のみなさんや子どもたち、私たちみんなが楽しむことのできる楽しいイベントでした。今回の活動で初めて話す人や魅力的なイベントを通して、人とつながることの大切さや素晴らしい姿を改めて感じました。教員になっても、子どもたちに沢山の体験活動を通して人との触れ合いや、つながりの大切さというものを伝えていきたいと思いました。(大学4年生 Kさん)

「絆」フェスタを通し、運営の高校生や朗読に参加していた小学生と関わる機会があり、年齢関係なく自分の役割を全うしていた姿に感化されました。また、楽しそうにスタンプラリーに参加してくれた子どもたちから元気をもらい、とても楽しかったです。(大学4年生 Kさん)



② かなざわユースプロジェクト&センターPRチラシづくり

長土塀青少年交流センター

活動日 令和4年11月3日(木・祝)12:00～13:00

活動したメンバー 大学生12名

概要 かなざわユースプロジェクトの活動内容の周知やメンバー募集を広報しました。また、長土塀青少年交流センターの若い世代の利用者増加を図るために、「二十歳のつどい」配付用のPRチラシを作成しました。



③ シチズンシップ啓発イベント企画・運営補助

オンライン、長土塀青少年交流センター

活動期間 令和4年12月22日(木)～令和5年2月12日(日)(ミーティング6回、イベント1日間)
イベント日:令和5年2月12日(日)14:30～17:30

活動したメンバー 高校生1名、大学生10名、社会人1名

概要 若者の社会参画を促すシチズンシップ啓発イベントを行うにあたり、企画ミーティングへの参加や、当日の進行補助を担当しました。



野外活動員養成研修

主催事業や地域での野外活動を効果的かつ安全に行うために、新たな活動員養成を支援しました。

冬囲い体験

めのおとすぎ 甥杉少年の森

活動日 令和4年11月26日(土)8:00～17:00

活動したメンバー 大学生11名、社会人2名

協力 金沢自然冒険隊 蛙の会、甥杉町近隣の地域の方々

概要 甥杉少年の森の冬への準備作業「冬囲い体験」などを行いながら、「落ち葉での焼き芋づくり」「ピザ釜でピザづくり」にも挑戦しました。

メンバーの感想 昨年に引き続き2回目の冬囲い体験でしたが、昨年よりも積極的に動くことができました。地域の方のサポートもありながら無事に完成させることができ、とても良い経験になりました。手作りピザや焼き芋など、みんなで楽しく作り、食べてとても良い思い出になりました。(大学4年生 Hさん)

初めて冬囲い体験に参加しました。私は力が無いので釘を打つのが難しかったです。大人の方たちはテキパキと冬囲いを進めていて、慣れているのだらうなと思いました。毎年冬になるとにこの作業を行っていると考え、とても大変だなと思いました。また、落ち葉で焼き芋をおいしく焼けることに驚きました。(大学1年生 Tさん)



交流会

参加者の親睦を深める交流会や、活動で得た学びの共有を行う交流会を開催しました。

交流会

長土塀青少年交流センター

活動日 令和4年6月7日(火) 顔合わせ交流会&企画ミーティング、
令和5年2月12日(日) 年間の活動発表

活動したメンバー 高校生1名、大学生12名、社会人1名

概要 メンバー同士の顔合わせ交流会では、今年度どのような活動をしていきたいか話し合いました。年間の活動発表はシチズンシップ啓発イベントに登壇し、1年間で経験したことや学んだことを発表しました。

メンバーの感想 今回の交流会で新しいメンバーが増えて、今後さまざまな活動をしていくのが楽しみだと感じました。昨年度は、コロナの影響で中止やオンラインでの活動が多かったですが、今年度は実際に対面での活動が増えるので、人との関わり方について重視していきたいです。(大学4年生 Hさん)



初年度研修

活動で役立つ基礎的な知識習得のため、新規メンバー向けに研修を行いました。

① こどもと野外活動体験講座

めのおとすぎ 甥杉少年の森

活動日 令和4年11月26日(土)14:00～15:00

活動したメンバー 大学生11名、社会人2名

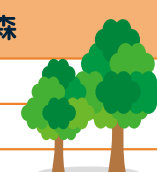
講師 金沢自然冒険隊 蛙の会

概要 目隠しトレイルやイニシアティブゲームなど、野外で行う子どもとの活動について学びました。

メンバーの感想 自然の中で動物や虫、植物の危険性についても学ぶことができたので、子どもたちと遊ぶ際には楽しく安全に楽しんでもらえるように、周りに注意しながら活動したいと思いました。(社会人 Sさん)

目隠しトレイルでは、視覚がない状態で縄を頼りに歩いてみて、視覚の大切さを実感しました。電子機器が身近にある現代において、自然の中で電子機器を使わず過ごすことでリフレッシュできました。(大学4年生 Kさん)

自然を活かした、誰でも楽しめる野外活動で、来年少子どもたちと野外活動を行う機会があった際は、是非やりたかったです。(大学4年生 Hさん)



② 和菓子作り体験講座

長土塀青少年交流センター

活動日 令和5年1月19日(木)18:00～19:30

活動したメンバー 高校生1名、大学生10名、社会人1名

講師 株式会社 森ハ

概要 金沢の伝統文化である和菓子(上生菓子)作りを体験しながら、和菓子の歴史を学びました。

メンバーの感想 和菓子の形に意味があることを知り、さらにどんな種類の和菓子があるのか知りたかったです。小学校以来の経験で自分の成長を感じました。(大学4年生 Kさん)

上生菓子の工程を知ることができて、興味深かったです。見て楽しみ、食べて味わう和菓子は、職人の方々による技が必要不可欠であることが改めてわかりました。繊細な作業はとても難しかったですが、楽しむことができました。(大学2年生 Iさん)

